



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月2日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所
コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成30年10月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	5,714	15.1	372	905.0	424	563.1	294	817.9
30年2月期第2四半期	4,963	2.8	37	53.4	64	27.4	32	53.2

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 307百万円 (462.0%) 30年2月期第2四半期 54百万円 (0.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	40.64	
30年2月期第2四半期	4.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	14,827	7,398	49.9	1,021.54
30年2月期	14,977	7,199	48.1	994.07

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 7,398百万円 30年2月期 7,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		15.00	15.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,776	10.5	954	145.5	1,004	114.0	660	86.2	91.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	7,407,800 株	30年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	165,297 株	30年2月期	165,297 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	7,242,503 株	30年2月期2Q	7,242,527 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年8月31日）におけるわが国経済は、企業収益や設備投資には底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費が緩やかな回復傾向にある一方、米国の保護主義への傾斜やそれに端を発する貿易摩擦の激化リスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、交通輸送関連、環境・エネルギー関連及び機械設備関連は、前期に比べ順調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は5,714百万円（前年同期比15.1%増）の増収となりました。利益につきましては、成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、営業利益は372百万円（同905.0%増）、経常利益は424百万円（同563.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は294百万円（同817.9%増）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空機エンジン部品の圧縮機・燃焼器部品の売上高が増加したことに加え、環境・エネルギー関連部品加工などの売上高も増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。営業利益は成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は2,527百万円（前年同期比17.7%増）、営業利益は45百万円（前年同期は△162百万円の損失）となりました。

②金型

金型は、住宅関連の樹脂押出用金型の売上高が減少いたしました。自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型の売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は2,166百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は620百万円（同18.7%増）となりました。

③機械装置等

機械装置等は、交通輸送関連のプレス部品加工が前期に引き続き自動車部品の減産の影響により売上高が減少いたしました。デジタルサーボプレス機などの売上高が増加したことから、機械装置等全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,021百万円（同29.1%増）、営業利益は138百万円（同135.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ149百万円減少し、14,827百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ56百万円増加し、5,387百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加107百万円、受取手形及び売掛金の減少126百万円、電子記録債権の増加26百万円、仕掛品の増加44百万円によるものであります。また固定資産は、前連結会計年度末に比べ206百万円減少し、9,439百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少83百万円、機械装置及び運搬具の減少154百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ348百万円減少し、7,428百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、3,578百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少68百万円、未払法人税等の増加80百万円によるものであります。また固定負債は、前連結会計年度末に比べ351百万円減少し、3,850百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少300百万円、リース債務の減少33百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ198百万円増加し、7,398百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加185百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し、875百万円（前年同四半期末は776百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、847百万円（前年同四半期は374百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益421百万円、減価償却費428百万円、売上債権の減少104百万円、たな卸資産の増加62百万円、仕入債務の減少42百万円、法人税等の支払額50百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、249百万円（同334百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出291百万円、投資有価証券の売却による収入50百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、490百万円（同182百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入金の減少額（純額）313百万円、配当金の支払額108百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の連結業績予想につきましては、平成30年4月5日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間を修正しております。詳細につきましては平成30年7月3日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	827,717	935,161
受取手形及び売掛金	2,808,037	2,681,296
電子記録債権	531,732	558,330
商品及び製品	8,338	8,568
仕掛品	537,009	581,157
原材料及び貯蔵品	405,260	422,898
繰延税金資産	114,241	117,876
その他	98,546	82,961
貸倒引当金	△78	△594
流動資産合計	5,330,804	5,387,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,630,185	2,547,022
機械装置及び運搬具(純額)	2,086,204	1,931,662
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	188,491	192,641
建設仮勘定	105,802	125,281
その他(純額)	79,358	88,802
有形固定資産合計	7,883,741	7,679,108
無形固定資産		
ソフトウェア	58,256	57,832
リース資産	304,617	270,774
その他	9,357	9,332
無形固定資産合計	372,231	337,939
投資その他の資産		
投資有価証券	810,519	843,885
繰延税金資産	476,902	477,369
その他	127,151	120,728
貸倒引当金	△24,221	△19,514
投資その他の資産合計	1,390,351	1,422,468
固定資産合計	9,646,324	9,439,516
資産合計	14,977,128	14,827,171

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,016,734	947,865
短期借入金	1,452,995	1,439,995
リース債務	131,730	132,900
未払法人税等	64,285	144,409
賞与引当金	223,651	269,749
その他	686,193	643,563
流動負債合計	3,575,591	3,578,483
固定負債		
長期借入金	2,560,506	2,260,008
長期末払金	56,212	56,212
リース債務	399,886	366,370
退職給付に係る負債	1,109,177	1,098,417
デリバティブ債務	36,154	28,882
資産除去債務	40,050	40,288
固定負債合計	4,201,987	3,850,179
負債合計	7,777,578	7,428,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,583,156	5,768,884
自己株式	△110,916	△110,916
株主資本合計	7,140,072	7,325,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,032	64,719
繰延ヘッジ損益	△25,098	△20,050
為替換算調整勘定	36,069	46,186
退職給付に係る調整累計額	△23,525	△18,146
その他の包括利益累計額合計	59,477	72,708
純資産合計	7,199,549	7,398,509
負債純資産合計	14,977,128	14,827,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	4,963,197	5,714,960
売上原価	3,984,406	4,351,172
売上総利益	978,790	1,363,788
販売費及び一般管理費		
運搬費	39,507	30,365
給料	339,804	375,955
賞与引当金繰入額	57,282	63,201
退職給付費用	21,430	21,047
旅費及び交通費	44,801	46,780
減価償却費	52,188	65,061
研究開発費	33,835	35,493
その他	352,846	353,078
販売費及び一般管理費合計	941,696	990,985
営業利益	37,094	372,802
営業外収益		
受取利息	70	43
受取配当金	1,966	2,618
受取割引料	2,982	2,191
受取賃貸料	5,700	5,700
為替差益	60	—
持分法による投資利益	39,693	63,024
その他	2,421	2,794
営業外収益合計	52,895	76,372
営業外費用		
支払利息	18,884	18,719
賃貸費用	5,509	2,984
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損	—	1,718
その他	539	15
営業外費用合計	25,933	24,438
経常利益	64,057	424,737
特別利益		
固定資産売却益	3,122	485
特別利益合計	3,122	485
特別損失		
固定資産売却損	—	2,293
固定資産除却損	2,419	1,540
火災事故損失	15,650	—
特別損失合計	18,070	3,833
税金等調整前四半期純利益	49,109	421,389
法人税、住民税及び事業税	17,035	127,021
法人税等調整額	4	2
法人税等合計	17,039	127,023
四半期純利益	32,069	294,365
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,069	294,365

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	32,069	294,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,418	△7,312
繰延ヘッジ損益	3,464	5,047
退職給付に係る調整額	5,344	5,378
持分法適用会社に対する持分相当額	7,437	10,117
その他の包括利益合計	22,665	13,231
四半期包括利益	54,734	307,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,734	307,597
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	49,109	421,389
減価償却費	428,337	428,528
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,270	△4,191
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	36,454	△3,012
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,950	46,098
受取利息及び受取配当金	△2,037	△2,662
支払利息	18,884	18,719
持分法による投資損益(△は益)	△39,693	△63,024
固定資産売却損益(△は益)	△3,122	1,807
固定資産除却損	2,908	1,540
売上債権の増減額(△は増加)	541,684	104,676
たな卸資産の増減額(△は増加)	△175,718	△62,040
仕入債務の増減額(△は減少)	△251,956	△42,949
その他	△42,796	69,945
小計	563,375	914,825
利息及び配当金の受取額	2,037	2,662
利息の支払額	△18,148	△19,484
法人税等の支払額	△172,784	△50,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,480	847,467
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	60,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	△347,022	△291,567
有形固定資産の売却による収入	8,750	730
投資有価証券の取得による支出	△3,602	△4,205
投資有価証券の売却による収入	—	50,968
無形固定資産の取得による支出	△1,467	△12,016
貸付金の回収による収入	1,873	1,873
長期前払費用の取得による支出	△162	△102
その他の支出	△870	△328
その他の収入	7,991	4,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△334,509	△249,667
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,900,000	3,000,000
短期借入金の返済による支出	△2,700,000	△3,000,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△66,000	△313,497
配当金の支払額	△108,637	△108,597
リース債務の返済による支出	△43,234	△68,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,127	△490,357

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	222,098	107,443
現金及び現金同等物の期首残高	554,736	767,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	776,835	875,161

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,147,499	2,024,535	791,162	4,963,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,203	854	34,762	53,821
計	2,165,703	2,025,390	825,925	5,017,018
セグメント利益又は損失(△)	△162,171	522,757	58,720	419,305

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	419,305
全社費用(注)	382,211
四半期連結損益計算書の営業利益	37,094

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,527,091	2,166,253	1,021,615	5,714,960
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,745	1,629	43,580	64,955
計	2,546,836	2,167,882	1,065,195	5,779,915
セグメント利益	45,391	620,295	138,367	804,054

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	804,054
全社費用(注)	431,251
四半期連結損益計算書の営業利益	372,802

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,218,723	106.6
金型	1,973,425	103.3
機械装置等	841,067	84.9
合計	5,033,216	101.0

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成30年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,622,970	118.2
金型	2,183,515	110.6
機械装置等	967,042	115.0
合計	5,773,527	114.7

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,220,739	112.0
金型	2,172,819	126.8
機械装置等	870,923	86.6
合計	5,264,482	112.0

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成30年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～8月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,940,358	132.4
金型	2,161,268	99.5
機械装置等	745,387	85.6
合計	5,847,015	111.1

(注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第2四半期連結累計期間(平成29年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,147,499	102.8
金型	2,024,535	114.8
機械装置等	791,162	81.2
合計	4,963,197	102.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成30年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,527,091	117.7
金型	2,166,253	107.0
機械装置等	1,021,615	129.1
合計	5,714,960	115.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。